

令和五年

# 松香 Komunikado

令和五年二月度月次祭 ごあいさつ

分苑長 山本 健

Saluton al ĉiuj

皆様こんにちは。節分明けの立春が過ぎていよいよ春が始まる中、ただいまは松香分苑の令和五年二月度の月次祭を、すがすがしく斎行させていただきました。ご参拝・ご奉仕くださいました皆様方、又オンライン参拝並びにお玉串をお送りくださりました方々、誠に有難うございました。

二月三日に節分大祭が行われました。人型の御用誠に苦勞様でございました。激動の令和の五・六・七（みろく）の年において、特に重要な潔斎神事でございます。節分大祭の前日まで瀕死の状態であった方が、翌日には見違えるように元気になられた方が、私の知り合いに二人もおられました。尚、人型の追加がございましたら、二月末までは綾部祭祀課に人型とお玉串を添えて送りますと、お祓いしていただけます。人型の御用が終わつ

二月十二日発行

第二百九十九号

大本松香分苑

豊橋市南牛川二・三・二〇

電話 ファックス

〇五三二・六三・二一七三

発行責任者 山本 健

て皆様ホツとしていることと思います。しかし、大本ではまだまだ大きな行事がいくつもあります。

① 弥仙山岩戸開き百二十周年の記念祭典が四月二十八日山頂と麓の弥仙山会館の二か所を中継で結んで行われます。私はまだ参拝したことがありませんので参拝したく思います。まだ参拝されたことがない方は、是非参拝を計画されてはと思います。参拝される方は山本にも一報ください。

節分大祭の教主様のご挨拶でも、一人でも多くの方が参拝されますように仰っておられます。山に登れない方も麓の会館から参拝出来ます。まさに今、「一人一人が岩戸開き」の必要な時になっております。

② 大本H.S.ジエ普及会(BPA) 創立百周年に向けて、エスペラントでの短歌の募集があり、締め切りは五月十四日です。神戸本苑の田渕様がサポートしてくれましたので、是非挑戦してみてください。

③ 道院・世界紅卍字会との提携百周年記念祭典が台湾道院で計画されるようです。参加可能の方は本部で募集があると思いますので、参加されてはと思います。

④ み手代が初めてご下付されて百周年の祭典が熊本で御座います。

以上四つ紹介させていただきました。どれか一つでもZoom参加も含めて、参加されることをお薦め致します。

更に日常におきましても、尊師様の七訓に加えて、次の十訓が教主様の新年のごあいさつでお示しが御座いました。

- 一．強く正しくにこやかに
- 二．上見て進め下見て暮らせ
- 三．真剣の前に不能なし
- 四．論で負けても行いで勝て
- 五．長所と交われば悪友なし
- 六．話し上手より聞き上手
- 七．己に克つて人には譲れ
- 八．急ぐな休むな怠るな
- 九．向上の一路に終点なし
- 十．仲よく働け笑って暮らせ

八．の「急ぐな休むな怠るな」をとりましても、とてもゆっくり休んではいられません。神さまが一瞬でもご活動を止めたら、この世は破滅してしまいます。大神様

が絶えずご活動されているように、我々も生ある限り御用にできるだけ、お任せさせていただきましよう。

次に、お知らせを三点お話しさせていただきます。

一、お松を植える土地が、借りられることになりました。

私共が有機野菜を二十年近く前から定期購入している農家様で空いている土地をお貸しいただけることになりました。「借り賃は不要ですが、草刈はしてください」という条件でした。その方がお米を栽培していますので、お礼の意味も含めて、その方からお米を分苑と友人二人に話して購入させていただくことにしました。お米は一切農薬を使わないので、雑草を採るのが大変で収穫量も除草剤を使用した田んぼに比べると数割減少するそうです。みずほ会の会長にもお伺いしましたが、「今除草剤を全く使わずに稲を栽培することは非常に大変で無理といつてもいいほんです」と仰ってました。合鴨やジャンボ田螺を使ったりしても、お金がかかるうえ、きれいに除草はできないので収穫量は減り赤字になって大変だそうです。今購入している農家の方は手で除草をしています。一反の田んぼを除草するのに丸一日かかり、それを五回しないとダメだそうです。完全無農薬でしかも化学肥料いっさい使わず有機肥料のみで生産される大変貴重なお米でございます。又、この方の有機野菜もとて

もおいしいです。松香分苑の神饌物はその方から購入させていただいています。郵送もしてくれていますので、定期購入をお勧め致します。

尚、松植えを三月の月次祭の後に予定して居りますので、皆様のご協力をお願い致します。二十本ほど植える予定でございます。お手伝いいただけの方でスコップをお持ちの方はご持参ください。大勢でやれば早く終わると思います。時間は午後一時半から四時（現地では、二時から三時半）を目標にしております。現地までは片道三〇分弱です。東名の豊川ICが近いので、お車の方は現地から直接帰られますと、ICまで十五分ぐらいで行くことができます。

## 二、有事に備えての備蓄について

東南海地震、首都直下型地震や富士山噴火、第三次世界大戦等物騒な話が多く出ています。地震や火山は周期的に必ず来るものですので、いつ起こってもおかしくはありません。先月はお米をはじめとする食料の備蓄をお話いたしました。それ以外にも、電気が止まる、物が入らなくなる等が考えられます。そのためにも生活必需品を備蓄されることをお勧め致します。トルコで地震がありました。実際起これば大変なことになります。他人事ではありません。大神様が守ってくださいから何もしなくても大丈夫と思われる方もおられるかもしれませんが、準備をしておけば

それだけ大難が小難に小難は無難になります。大神様にお手数をおかけしないようにできるだけ備えを致しますよう。

## 三、松香分苑ホームページについて

(1) ホームページを見て二人の方が関心を持たれたと、メールくださいました。皆様方も積極的に岸本様が作られ、二週間ごとに更新してくださる、このホームページをどんどん宣伝して宣教に役立てて頂きますようお願い致します。宣教用の紹介葉書を塚田様が作ってくださいました。ぜひご活用下さい。

松香分苑ホームページは、Google や Yahoo で「大本松香分苑」と入力しますと出てきます。通信の末ページにも、QRコードを載せていただいておりますので、ご活用ください。

(2) 今月更新して頂いた、ご神徳談のなかから一つご紹介致します。

第二十七話 「長生殿参拝で歩けるようになった」

名古屋市 ○様

信号が青から黄に変わったとたんバスが急発進しました。前の信号が赤になる前に渡ろうとしたのです。私はバスに乗ったばかりで腰掛けようとした時、突然前から後ろの方へ飛ばされました。身体中をあちこちらにいやという程強く叩きつけられたのです。